令和７年度　地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	すずき　くにはる	
氏名	鈴木　邦治	
所属・役職	東村役場 地域力創造アドバイザー 総務省 地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業 アドバイザー 総務省 地域力創造アドバイザー デジタル庁推進員	
活動拠点	沖縄県を拠点に全国活動	
略歴	１９８０年 卒業後、横浜で宇宙開発地上装置開発に従事 １９８５年 退職し拠点を沖縄へ、(株)ビープを設立 代表取締役社長に就任 計測機器やセンサーなど機器制御を含むシステム開発の側ら、頭を使う新産業創出ビジョンを行政に提案。具現化に向け名護市嘱託職員として活動し「名護市マルチメディア館」館長に就任 ２０００年 名護市役所に採用 ＩＴ推進室長に就任し政策に携わる。 北部広域市町村圏事務組合ＩＴ推進協議会長や通信放送機構研究指導員、雇用能力開発機構委員も兼任。企業誘致や雇用創出、人材教育ほか全般的なまちづくりや北部広域ネットワーク（光通信網）を構築 沖縄県北部市町村の情報化を推進 ２００４年 名桜大学に転職 北部生涯学習推進センター長に就任し人材育成。 沖縄工業高等専門学校非常勤講師や内閣官房地域活性化伝道師 北部ＩＴ推進協議会長、宜野座村むらづくりアドバイザー おきなわＩＣＴ総合戦略有識者などを兼任 ２０１６年 退職し（一社）頑張る地域支援し隊を設立 代表理事に就任 宜野座村むらづくりアドバイザーとして、道の駅「ぎのざ」リニュアルに携わる 。2023 年（一社）頑張る地域支援し隊を解散。 ２０２４年　沖縄県東村地域力創造アドバイザーに就任	
地域情報化の専門分野・技術	農林水産業・観光、地域ビジネス、スマートシティ、ＩｏＴ基盤、働き方、医療・介護・健康、教育の実践経験あり	
専門分野	ＥＢＰＭ（エビデンスに基づく政策立案） ＡＩ活用 生成ＡＩ活用 計画策定支援（地域情報化計画・官民データ計画・自治体 DX 推進計画等） 人材（ＤＸ推進のための機運の醸成） 人材（ＤＸに関する知識習得・研修・育成） 人材（外部人材活用） 自治体システムの標準化・共通化 行政手続オンライン化 自治体セキュリティ ネットワークインフラ（Ｗｉ-Ｆｉ／ＬＰＷＡ／光ネットワーク） デジタルデバイド対策 ５Ｇ マイナンバー 防災 教育情報化／情報教育 働き方 子育て テレワーク ＲＰＡ導入 医療・介護・健康 農林水産業 地域ビジネス スタートアップ支援（起業支援） 観光 スマートシティ ICT 活用広報 プロジェクトマネジメント支援 その他	

<table>
<tr><td colspan="2">自治体向けメッセージ</td><td>地域性を生かした活性化（産業や雇用創出、教育、福祉など）のお手伝いします。</td></tr>
<tr><td colspan="2">関連サイト</td><td>“沖縄 鈴木邦治”でネット検索してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">地域情報化に関する実績</td><td>これまでの経験業務・研究活動</td><td>当初は制御系の技術者でしたが、産・官・学と転職し数々の経験をさせていただきました。
(株)ビープ時代には製糖工場、ビール工場などの制御やセンサーによる農業・酪農管理、ＧＰＳや携帯利用の観光誘導システム、デジタルマップによる介護システム、新聞社の記事ＤＢ構築など多種多様な開発に携わりました。
また、役所時には地域情報化まちづくりを推進し、農業・観光、地域ビジネス、スマートシティなど多くの施策を立案し実施（失敗も多々）しました。
その後、高専・大学の教職員として、また研究者として学生に最新ＩＴ実証実験や沖縄総合通信事務所と県内クリエーター育成イベント「沖縄デジタル映像祭」などの開催、地域住民向けテレワーク講座などを開設し地域の人材育成に努めてきました。
現在はその経験を生かし自治体支援を行っており、また沖縄デジタル映像祭やＩｏＴハッカソン（技術者育成）など次世代人材育成も努めており、2024 年度「情報通信月間」にて総務大臣表彰を受賞致しました。</td></tr>
<tr><td>これまでに関与した地域情報化に関するプロジェクト</td><td>〇情報通信広報イベントプロデュース
・沖縄ＩＴ総合展示会（１９８８年～２００６年）
〇人材育成
・沖縄デジタル映像祭（２００４年～）
・テレワーク人材育成事業(２００６年～２０１０年)
・ＩＴ技術者育成事業（２０００年～２００８年）
・Web×IoT メイカーズチャレンジ（IOT ハッカソン）
〇名護市情報化構想（１９９７年～２００８年）
・名護市マルチメディア館建設、名護市イントラネット構築ほか
〇北部１２市町村情報化構想（１９９９年～２０１４年）
・北部広域ネットワーク構築
〇ＩＣＴ研究事業（１９９８年～２０１３年）
・ＤＢ構築や観光情報、医療・福祉、小中学校の情報化等の開発や実証実験、共同研究を実施
〇北部市町村情報化事業（２００２年～）
・イントラネット（宜野座村、東村、大宜味村）整備事業
・東村ＤＸ推進及び地域イントラネット見直し（２０２４年～）
〇その他事業
・地域 IoT 実装推進セミナー（小学生向けプログラミング教室）
・道の駅「ぎのざ」リニュアル支援
・東村各公民館Ｗｉｆｉによる情報化
・要介護者デジタルマップ整備
・名護市地域情報化研究会｛公民館を巡りインターネット講座｝</td></tr>
</table>